

# 宮城県感染症発生動向調査情報

平成29年1月10日発行

— 2016.12.26～2017.1.1—第52週—

## 1. 集計

上段は患者発生数、下段は定点当り

疾 病	保 健 所							仙 台 市 患者数	宮 城 県 (含 む 仙 台 市)					
	仙南	塩釜	大崎	栗原	登米	石巻	気仙沼		患者数	累計	第49週	第50週	第51週	第52週
水痘	7 1.40	5 0.50	2 0.40	1 0.50	2 0.67		1 0.50	14 0.52	32 0.54	1,544	○	○	○	○
流行性耳下腺炎	1 0.20	1 0.10					1 0.50	2 0.07	5 0.08	986				
百日咳									0 0.00	26				
感染性胃腸炎	142 28.40	60 6.00	70 14.00	26 13.00	14 4.67	32 6.40	39 19.50	188 6.96	571 9.68	27,135	◎	◎	◎	◎
手足口病		1 0.10						3 0.11	4 0.07	2331				
伝染性紅斑								2 0.07	2 0.03	350				
突発性発しん		1 0.10	1 0.20		1 0.33	1 0.20	1 0.50	8 0.30	13 0.22	1,643	○	○	○	レ
ヘルパンギーナ			1 0.20					1 0.04	2 0.03	3,835				
インフルエンザ	66 8.25	52 3.47	41 5.13	6 2.00	15 3.00	35 4.38	3 0.75	188 4.27	406 4.27	31,118	◎	◎	◎	◎
咽頭結膜熱					1 0.33			11 0.41	12 0.20	767				
流行性角結膜炎		2 0.67							2 0.17	127				
急性出血性結膜炎									0 0.00	0				
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	34 6.80	13 1.30	1 0.20		1 0.33	24 4.80	1 0.50	38 1.41	112 1.90	9,665	◎	◎	◎	◎
細菌性髄膜炎(真菌性を含む)	1 1.00								1 0.08	13				
無菌性髄膜炎									0 0.00	6				
マイコプラズマ肺炎			1 1.00			2 2.00		4 0.80	7 0.58	513				
クラミジア肺炎(オウム病は除く)									0 0.00	0				
RSウイルス感染症	5 1.00	4 0.40		1 0.50		2 0.40		8 0.30	20 0.34	2,202	○		レ	
感染性胃腸炎(ロタウイルス)									0 0.00	20				
拡 張 疾 病	マイコプラズマ肺炎(小児科)	5	4	3		1		1	10	◎: 流行の変化について、今後の情報に十分注意 ○: 発生または流行について、今後の情報に留意 レ: 発生が少なくなっている傾向				
	川崎病													
	不明発疹症				4									

※今週のインフルエンザによる入院患者報告(仙台市を含む基幹定点報告) 5例

## 2. 全数報告疾病

1類感染症: 報告なし

2類感染症: 結核

塩釜管内 女性1名  
仙南管内 男性2名  
登米管内 女性1名  
仙台管内 男性3名、女性3名、男児1名※

3類感染症: 腸管出血性大腸菌感染症(OUT)

栗原管内 女性1名

4類感染症: A型肝炎

仙台管内 男性1名

5類感染症: 侵襲性肺炎球菌感染症

石巻管内 男性1名  
塩釜管内 男性1名  
アメーバ赤痢  
仙台管内 男性1名(第49週)、男性1名  
急性脳炎  
仙台管内 女児1名※  
※男児、女児は6歳未満

### 【定点把握対象疾患】

[感染性胃腸炎]

仙南、大崎、栗原、気仙沼管内で警報継続中

[A群溶血性レンサ球菌咽頭炎]

仙南、石巻管内で警報継続中

### 【病原体検出情報】

～宮城県保健環境センター～

感染性胃腸炎集団発生事例より

仙南管内 第52週採取分 ノロウイルスGⅡ群 4件  
気仙沼管内 第52週採取分 ノロウイルスGⅡ群 3件

インフルエンザ集団発生事例より

登米管内 第52週採取分 インフルエンザウイルスAH1pdm09 1件

～仙台医療センターウイルスセンター～

	確 定	中 間 報 告	
	第49週採取分 (12.5～12.11)	第50週採取分 (12.12～12.18)	第51週採取分 (12.19～12.25)
インフルエンザウイルスA(H1)pdm09	2件	0件	0件
RSウイルス	0件	1件	1件
ヒメタニューモウイルス	2件	0件	0件
ムンプスウイルス	1件	0件	0件
ライノウイルス	0件	1件	0件
サイトメガロウイルス	1件	2件	0件
パラインフルエンザウイルス2型	1件	1件	0件

## 4. 今週のコメント

### 【侵襲性肺炎球菌感染症】

呼吸器病原菌の肺炎球菌が髄膜炎や菌血症などを引き起こし、髄液や血液から菌が検出される感染症です。県内では平成28年は年間で51例の患者報告があり、約8割が60代以上の高齢者となっています。予防には、肺炎球菌ワクチンが有効であり、平成25年4月から小児を対象に、平成26年10月から高齢者を対象とした肺炎球菌ワクチンの定期接種が開始されていますので、これらを積極的に活用して、予防に努めてください。

### 【感染性胃腸炎】

流行のピークは越えたと考えられますが、警報値を超えている管内があり、患者数の多い傾向は続いていると考えられますので、継続して注意願います。

宮城県保健環境センター(宮城県結核・感染症情報センター)

電話 022-257-7228 FAX 022-256-3362

HPアドレス: <http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/hokans/kansen-center.html>

宮城県定点週報告対象疾病の推移

